



仕事内容

役職: シニアアソシエイト

位置: 日本 (ハイブリッド)

部門 / チーム: ポリシー

このポジションのレポート先: 政策ディレクター

組織について

アジア気候変動投資家グループ (AIGCC) は、アジア全域における気候変動対策の促進を担う主要な投資家組織です。アジアの資産保有者や金融機関に対し、気候変動と低炭素投資に関連するリスクと機会について認識を高め、行動を促しています。AIGCCは、投資家がベストプラクティスを共有し、投資活動、信用分析、リスク管理、エンゲージメント、政策について協働するためのプラットフォームを提供しています。強力な国際的知名度と広範なネットワークを有するAIGCCは、気候変動とグリーン経済への移行に関する世界的な議論において、アジアの投資家の視点を代弁しています。AIGCCは11の市場から80社以上の会員を擁し、運用資産総額は40兆米ドルを超えています。

AIGCC ネットワークは、高い国際的知名度を誇り、政府の年金基金や政府系ファンド、保険会社、基金とも連携しています。AIGCC は、気候変動やネットゼロ排出経済への移行に関する世界的な議論の進展において、アジアの投資家の視点を代表しています。

ポジション期待する役割

このポジションは、非営利団体または気候関連以外の NPO での経験がない民間/公共部門の出身者、または気候関連以外の NPO で気候ファイナンスの経験がない人でも応募いただけます。

AIGCCは、気候変動リスクの軽減とネットゼロ実現の機会獲得に取り組む、アジアを代表する機関投資家ネットワークです。AIGCCは、アジアで活動する投資家に対し、ベストプラクティスを共有し、投資活動、信用分析、リスク管理、エンゲージメント、気候変動に関する政策について協力するための能力と信頼できるフォーラムを提供しています。

私たちは、メンバーである投資家に代わって連携、協力、提唱を行い、気候変動に関する進歩と行動を加速し、長期的なリスクと機会を責任を持って管理し、アジアの多様な市場における投資家とその受益者のために持続可能な利益を推進します。

以下は、AIGCC のミッションを実現するためのAIGCCの 3 つの主要な活動の柱です。

投資家の実践と能力開発

私たちは、ワーキンググループ、同業他社との対話、ラウンドテーブル、リソース提供、マスタークラスを通じた能力開発、およびネットゼロアセットマネージャーイニシアチブ、パリ協定アセットマネージャーイニシアチブ、投資家気候行動計画などの世界的な気候投資イニシアチブに関するガイダンスを提供し、メンバーの気候リスク管理能力を構築します。

スチュワードシップと企業エンゲージメント

アジアの主要排出企業に対し、機関投資家が1.5℃目標に沿った高い目標意識を持って関与するよう働きかけています。私たちの主要なエンゲージメント・プログラムは以下の通りです。[気候行動100+](#)そして[アジア公益事業エンゲージメントプログラム](#)。

政策とアドボカシー

アジアの投資家がネットゼロ移行に向けて資本を効果的に配分できるよう、私たちは政策提言活動を通じて支援しています。政策立案者とは、公開の場での提言、正式な意見提出、ハイレベルな円卓会議の開催などを通じて、直接対話を重ねています。。

このポジションの役割について

このポジションは、特に日本に焦点を当て、AIGCCの政策およびアドボカシー活動の地域における支援と実施を担います。投資家、金融規制当局、政策立案者、そしてパートナーとのエンゲージメントを通して、気候変動政策目標の推進に取り組みます。担当は政策担当ディレクターにレポートし、AIGCC日本代表、チームの政策マネージャーおよびアナリストと緊密に連携し、緩和、適応、気候・自然政策、そしてより広範な気候変動ファイナンスおよびガバナンス関連政策に携わります。また、企業エンゲージメントやセクター移行に取り組む他チームの同僚と連携し、関連する政策上の考慮事項やアドボカシー活動の機会を特定します。

主な責任

- 日本に重点を置き、エネルギー移行（送電網と送電インフラ、エネルギー市場規制に重点を置く）、アジア市場における気候変動ファイナンスとガバナンス関連の問題（スチュワードシップコード、タクソノミー、移行計画に重点を置く可能性が高い）をテーマにした AIGCC の研究、政策提案文書の作成と提出、ブリーフィングノートの作成に役立つ背景調査を実施する。
- AIGCC の関連テーマに関するワーキンググループおよび日本ワーキンググループ（日本に焦点を当てた政策提唱）を通じて、AIGCC の政策立場に関する投資家へのフィードバックとエンゲージメントを促進する。
- 政策立案者やその他のステークホルダーに対し、AIGCC の関連政策および調査資料を、プレゼンテーション、メディア向け説明会、報告書、ワークショップ、円卓会議、ワーキンググループ会合などを通じて外部発信する。本分野で活動する調査機関と連携しながら、気候変動および移行に関する複雑な課題への投資家の理解をさらに深めるため、ディレクターと協力して新たな調査資料を企画・作成する。
- 必要に応じて、AIGCC 会員ニュースレター、月例会員会議、会員ケーススタディ、報告書出版物、関連する会員コミュニケーション資料などの AIGCC コミュニケーション用コンテンツを作成する。

- 必要に応じてフォーラムや公開イベントで AIGCC を代表するなど、複数のコミュニケーション チャンネルを通じて AIGCC の支援目標を推進する。

要件

必須の資格、経験、スキル

- 資本市場、M&A、プロジェクトファイナンス、または一般的な企業に特化した弁護士として少なくとも3年の経験を持つ中堅レベルの法律専門家。エネルギー、工業分野の企業での社内法務経験があれば有利です。
- 流暢な日本語での会話および読み書きが必須です。ビジネスレベルの英語力も必須です。
- 進化するダイナミクスと多様な世界的および地域的パートナーシップを特徴とする複雑なプロジェクトの開発/サポート、作成、および進行に関する熟練度。
- ステイクホルダーとの関係をうまく育み、パートナーや連合との連携を調整してきた実績。
- 優れた組織力、プロジェクト管理力、文章力、口頭でのコミュニケーション力、対人関係のスキル。

その他の要件

- やる気があり、積極的に自発的に行動し、スタートアップ環境にある急成長中の組織で独立して、またチームプレーヤーとして働くことに自信のある人。
- ミッション主導型で非営利の環境で働きたいという希望。
- 組織の価値観と一致した価値観を持ち、部門横断的に学び、関与する意欲。
- さまざまなコミュニケーション スタイル、作業方法、フィードバックに対する文化的アプローチに対するオープンな姿勢、そして組織内で効果的に協力し、成功するための熱意。
- この役割には、必要に応じて地域内での出張が含まれます。
- 業務によっては、標準の営業時間外の会議や電話への出席が必要となる場合があります。

望ましい資格と経験

- 投資、金融、または企業経営における政策立案の経験があり、できれば気候、エネルギー、または環境問題に重点を置いた経験があること。
- 日本およびその他のアジア市場における政府の政策立案および意思決定プロセスに関する理解。
- 人前で話すことやプレゼンテーションを行うことの経験。
- AI利用経験があれば有利。

このポジションは、気候金融フェローシップの一環であり、気候金融セクターにおける人材不足を解消するために設計された12ヶ月間のプログラムです。このフェローシップは、特に南半球の非営利団体や市民社会組織において、目的志向で気候変動に焦点を当てた業務への転職を希望する中堅金融プロフェSSIONナルを支援します。フェローは、影響力の高い受入組織に配属され、中核的な財務または戦略策定の職務を担います。この配置に加えて、フェローは以下のようなコホートベース（同期グループ）の学習プログラムにも参加します。

- カスタマイズされた環境とリーダーシップ開発モジュール
- マンツーマンコーチングとメンターシップ

- ピアラーニングとコミュニティ交流
- 気候と開発に関する専門家ネットワークへのアクセス

このフェローシップは *Surge Climate Talent (SCT)* が主導し、プログラムの設計と実施は、インパクトコンサルティングとリーダーシップ育成を専門とする *Global Good x Amani* が担当します。SCT と *GG x Amani* は協力して、ホスト組織への支援、フェローの成功に向けた準備、そしてプログラムが気候変動ファイナンス・エコシステムの強化に有意義に貢献できるよう取り組んでいます。

この機会は、気候変動や非営利団体での勤務経験がまだない、財務に関する豊富な経験を持つ民間または公共セクターの専門家に特に適しています。また、現在非営利団体で気候変動ファイナンスの専門分野を志望している方にもご参加いただけます。